

協働による避難所運営について

(公社) 中越防災安全推進機構
事務局長 諸橋 和行

避難所運営体制イメージ図

市町村災害対策本部・避難所支援班

防災・福祉・保健・医療・経済・環境などの部局から選定されたメンバーで構成。平時から、避難所支援に関して、部局を超えた連携が重要。

避難所運営委員会（仮称）

市町村防災担当者、避難所運営責任者（避難者（自治会・自主防災組織等）の代表者）、施設管理者、避難所派遣職員、必要に応じて、市町村関係部局の担当者、防災リーダー等のボランティア、NPOの代表者。

顔の見える
関係づくり

避難所
運営会議

外部支援者

- 社会福祉協議会
- NPO・一般ボランティア
- 医療・福祉事業者等
- 警察
- 都道府県
- 他自治体からの応援職員等

資料：避難所運営ガイドライン，内閣府（防災担当）

原則的には、「被災者自らが行動し、助け合いながら
避難所を運営する」ことが求められます。

熊本地震 震度7の揺れが2回発生



平成28年

前震 4月14日 (木) 夜9時26分

本震 4月16日 (土) 夜1時25分

避難所に指定されていない市役所に
避難者が集まっていた



電話が鳴りっぱなしで、
立ちながら電話対応に追われていた





日中のグラウンドに人が並んでいる
夜になると車中泊の車でいっぱい

場所

体育館内は一杯です。
校舎の1階・2階の
廊下を避難所として
解放しますので、そちらを
ご利用ください。

廊下にビニールシートをしいて
寝泊まりする避難者





座ったきり動けない車いすの人
介助者がいなくてそのまま夜をすごす



ステージの上の物資
とても足りない…



赤ちゃんを抱いたお母さん
「授乳は車の中か廊下の隅で…」



避難所の運営にかかわる避難者
「物資が足りていない」「人手が欲しい」
→特定の人に負担が集中して運営が続かない



「次の炊き出しはどうしようか」
「ここはみんなで協力してやってるから」
→避難者同士で協力して明るい雰囲気



行政からの物資ではなく
被災者がFacebookやtwitterで呼びかけた
→北九州市の個人がトラックを手配して搬送

4/18 (月)

9:00起床 おにぎり

昼

バサバサ おにぎり(少) 子どもさん: 10分

夜

おにぎり

お米もバナナもこちらに避難されてる方の

地震から4日経っても行政の物資はこない
→避難者が中心となって炊き出し

連絡事項

(市職員・ボランティアリターナ
コ)の情報は最新にする事
を心がけて下さい。

配給詳細は裏に書いてあります

④/18 インフルエンザ・ノロウイルス注意!!

朝9時に窓を開けて空気を入れかえ

④/18 病院等の医療機関は保険証、医療証
が無くても受診できます。氏名、生年月日
連絡先(住所電話番号等)言えば保険扱い

④/19 毎日ラジオ体操を朝と夕方行います。

④/21 武道場前にカケ立てを設置しました。
カケに貼って入れて下さい。



★10時と16時
の2回、MIL掃除
を行いますので、
ご協力をお願い
します。(お知らせです)2



足の悪い人がいることを行政に連絡
→介護用ベッドが設置された

避難場所開設・避難所運営マニュアル



平成25年 3月

熊 本 市

はじめに

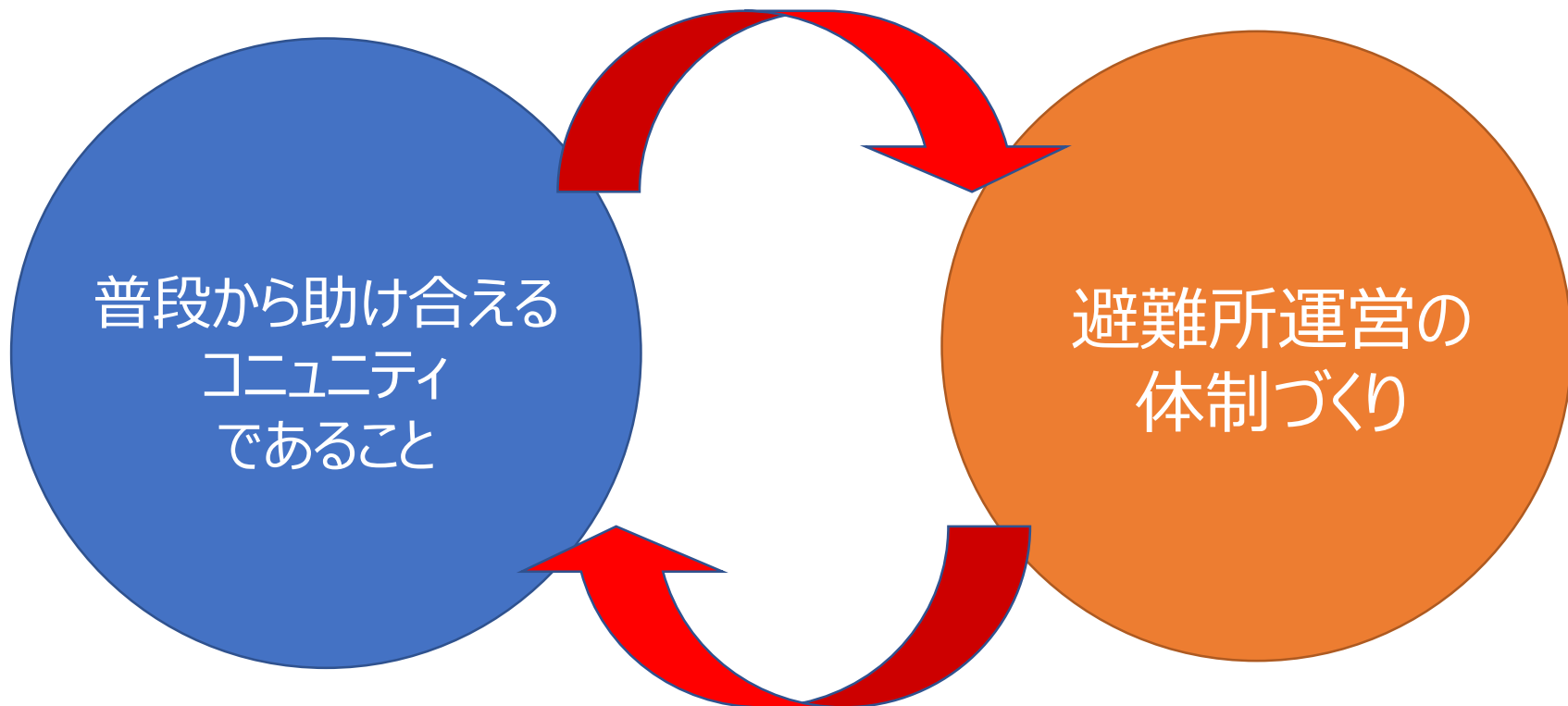
未曾有の大災害といわれた、「阪神・淡路大震災」や「新潟中越地震」、平成23年3月11日の「東日本大震災」など、近年において日本各地では大規模な地震が発生し、本市におきましても平成24年7月12日の「九州北部豪雨」により、甚大な被害が発生しました。

いずれの災害においても、多くの住民の方々が被災され、長期間の避難所生活を余儀なくされておられます。

避難場所の開設・運営は原則として市が行いますが、台風や水害等のようにあらかじめ災害の発生が予測できる場合と違い、地震等のように突発的かつ大規模な災害が発生した場合には、市民だけでなく市や公的機関の職員も被災者となり、行政だけの避難所運営は非常に困難な状況となることが予想されます。

そのため、このマニュアルでは大規模な災害が発生し、避難所での生活が長期間予想される場合に、行政や自治会、自主防災組織等の地域住民の方々が協力・連携のもと、避難所における諸課題に的確に対応しながら、地域が主体となった円滑な運営を行うための、基本的事項を取りまとめた内容となっております。

是非とも、内容や仕組みをご理解いただき、各避難所の実情に応じた円滑な開設・運営を目指していただきますようお願いいたします



避難所運営の目的は？



災害関連死を出さないため

みんなで**生き抜く**ため

その後の**生活再建**につなげるため



そのためには**誰**が運営するのがよいのか？

Q

長岡市の職員数

長岡市の職員数を教えてください。

A

回答

令和5年4月1日現在で、2,330人です。
最小限の職員数で市民満足度の高い市役所の運営を目指しています。

◇ 人口と世帯数(令和5年4月1日現在)

最終更新日 2023年4月10日

人口	259,852人
男性	127,280人
女性	132,572人
世帯数	109,787世帯

※平成24年8月から外国人を含む。

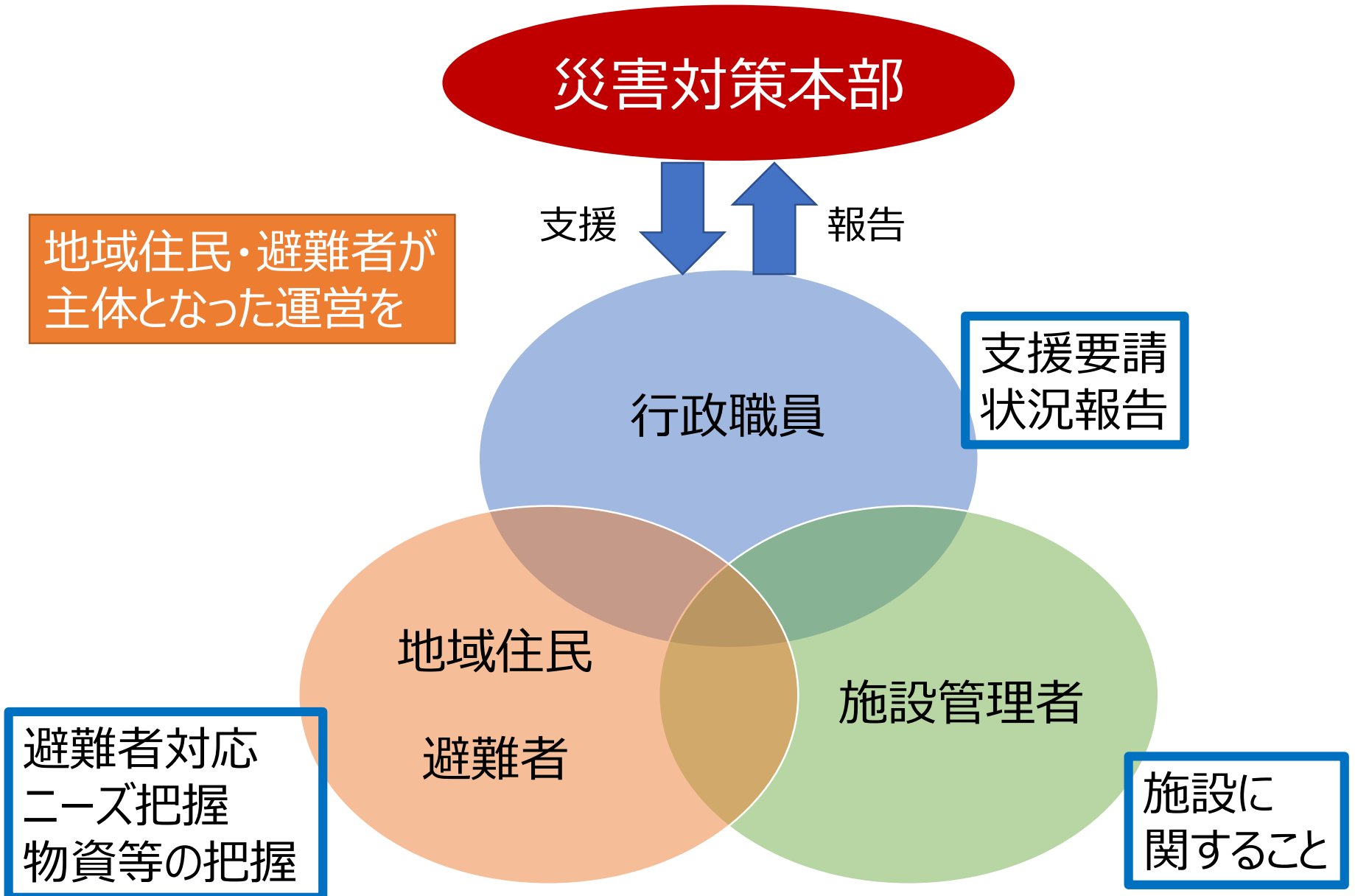
6 避難所運営委員会

避難生活の長期化が見込まれる場合は、自主的で円滑な避難所の運営が行われることを目的として、設置します。

役割	○避難所運営のルール決定 ○避難所の良好な生活環境の確保 ○避難者ニーズの取りまとめとニーズへの対応 ○災害対策本部との連絡調整 ○避難者への情報提供
構成員	○地区防災センター職員 ○自主防災会（町内会）役員 ○施設管理者・施設職員 ○地域性等に応じて参画することふさわしい人
組織例	○総務チーム：避難所運営業務全般の取りまとめ、避難所内の秩序維持、被災者からの相談受付、委員会の事務局 ○名簿チーム：名簿の作成及び管理、避難者の呼び出し対応 ○物資チーム：食料・生活物資の配給、不足物資の取りまとめ ○救護チーム：負傷者への対応、要配慮者への支援 ○衛生チーム：避難所衛生環境の管理 ○広報チーム：避難者向け情報の管理及び提供

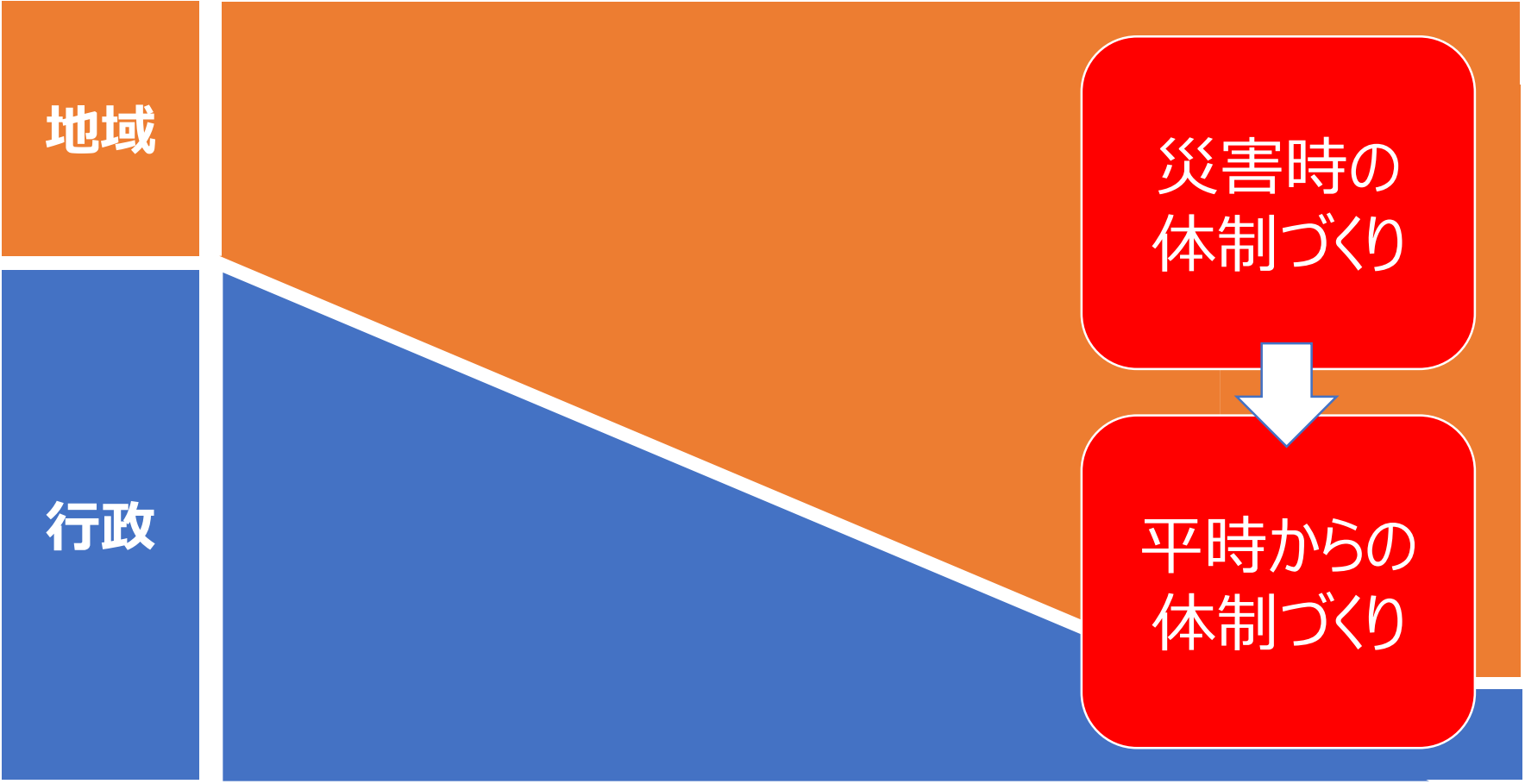
資料：長岡市地区防災センター・指定避難所運営マニュアル

避難所における3者の協働体制



開設直前・直後

時間の経過



「避難行動要支援者」

日常

災害時



普段から何らかの支援を
必要としている人

避難に助けが欲しい人

地域社会（ご近所づきあい）が変わってきています

昔ながらの共同体



現在の地域

助け合い
慣習、しきたり
包括的な人間関係
(必然性)

安全
快適
便利

市場化・システム化
多様なサービス
地域・家族の空洞化
(選択性・自己責任)

維持する（恩恵を得る）
には労力やコストがかかる
生きてくために必然だった

自助ができなくなったとき、
災害で社会が機能しなくなったとき、
共同体が空洞化し、むき出しに
なった個人が直撃されてしまう
(孤独死、貧困、格差…)

住みよい地域をどのように作っていくのか

「地域防災」

日常

災害時



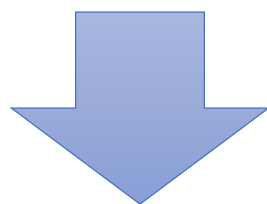
住みよい地域をどのように
作っていくか

地域でどう対処するか

「地域防災」

「防災」しか
きっかけが
ないのでは...

「防災」に取り組む



「防災」を通じて

「よりよい地域づくり」を行う

新潟県中越大震災20年プロジェクト

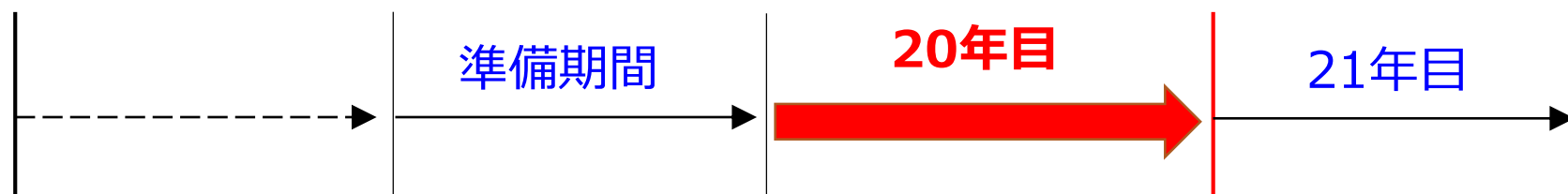
公益社団法人中越防災安全推進機構

2004.10.23
(地震発生)

2022.10.23
(18周年)

2023.10.23
(19周年)

2024.10.23
(20周年)



20年目の1年間を
ターゲットに！